

⑪ 輪機底変

サプライヤーの
レジリエンス

⑪ 半導体不足によるトラックメーカーの減産やエネルギー高などで事業環境が厳しさを増しています。
「2022年は中国のロックダウン（都市封鎖）の影響などを受

TBK社長

尾方 馨氏

売上高 電動化関連で上積み



「注力する電動化関連の売上高を600億円まで高めて、半分程度の約50億円の電動化関連で上積みしたい」
「25年3月期に売上高が500億円超な

「電動駆動ユニットや熱マネジメントシステムなどを開発中だ。電動化関連で既に採用が決まった製品もあり、小型燃料電池（FC）トラック向けに補

海外企業との連携力ギに

記者の目

内燃機搭載車の生産台数の鈍化が予想される中で、新たな収益源としてマイルドハイブリッドを含めた電動車向け製品の育成にも力を入れている。関連投資を上積みし、先行者利益の獲得を狙っている。今後、電動化関連製品の開発、展開を加速する上で、先を進む海外企業との連携が力ギになりそうだ。
（石川雅基）

「ブレーキの異常検知システムを開発して、自動運転になるにつれて、車両の情報を把握できるような」